

2017年12月吉日

NTAA 講演 I 部

2018年相場見通し

平素よりお世話になっております。

2018年1月24日(水)、マスコミ等でお馴染みの**みずほ証券の三浦豊氏 (CFTe)** を講師としてお迎えし、**2018年の相場見通し**を解説していただきます。具体的には、

- (1) 日米共にリスクに敏感になりボラティリティが上昇
- (2) 15%~20%程度上昇下落する局面がみられる、
- (3) 日経平均のレンジは19500円から24500円、
- (4) 日経平均、NYダウ、ドル円共に18年騰落率は±5%、
- (5) 長期政権下の日経平均は長期的に上昇するが大きな短期調整を挟む

など、非常に興味深い内容となっております。

テクニカル分析の研鑽を積む機会であると同時に、講師への質問や名刺交換をされたい方、参加者同士のネットワーク作りなどのよい機会になることと思います。個人投資家や機関投資家をはじめ、営業関係に携わる金融マンの方など、多数のご参加をお待ちしております。

なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

会員の方でご参加頂く場合は、「**会員証**」を会場へご持参ください。

第1次通信教育講座【冬期】受講生は「**セミナー参加無料**」ハガキをご持参ください。

記

講師 : 三浦 豊氏 みずほ証券株式会社
エクイティ調査部 シニアテクニカルアナリスト
日時 : 2018年1月24日 水曜日 18:30 ~ 20:00
会場 : 東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階
(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)
会費 : 会員及び通信受講生は無料、非会員は3000円

講師プロフィール :

1984年、新日本証券(現みずほ証券)入社。入社当初から株式業務に従事。1993年より20年以上にわたり一貫してテクニカルアナリストとして従事している。内外株式市場だけではなく、為替、商品など多岐にわたる分野を対象にし、チャート分析だけではなく需給動向やデリバティブも取り入れて分析。チャート分析においては常に複数のツールを使う様に心掛けているほか、過去の相場のパターンも参考にしている。30年を超える相場の経験を投資家の皆様に伝えることができたならと日々考えている。日経新聞、ロイター、Bloomberg、QUICK、テレビ東京(モーニングサテライト、日経プラス10)、日経CNBCなどの多くのメディアにもコメントや出演している。著書「日本テクニカル分析大全」(共著、日本テクニカルアナリスト協会編)。2017年日経ヴェリタスランキング、市場分析第4位。 以上

